

「10月のアンケート」まとめの最終回です。最後の自由記述欄より紹介します。

Q なんでも気になることは書いてください。

◇いろいろな区を回ってきましたが、いきなり考えもなしに（私には、そう思えます。）現場に下ろしてくる区はありませんでした。やってもやっても仕事が減らない現状では、時間に追われ子どもの顔を見る暇もありません。これでは、子どもがよくなるとは思えません。不思議な区です。

◇品川区はすべて急なことばかりで驚いています。また、どこでも言われるままにに応じているように感じます。このままで大丈夫でしょうか？

◇一貫校統合に向けて、急に合同行事などが、ほぼ相談なしに決まりつつある。相手校押しに負けてもの言わない感じが……。異動についても、強制ではないものの、策略により説得があり、あきれて笑える。

◇子どもに、日々の授業の準備にもっと時間を割きたいのに。全く時間が足りない！

◇何故、教科書があんなに大幅に変わったのですか！
来年度から、漢字ステージはどうなるのですか？

◇教科担任制は中学校の前倒し。漢字は上学年の前倒し。そんな安易さを感じます。

◇いつもありがとうございます。基本は子どもたちのための仕事をしたいと思います。よろしくお願ひします。

品川の「改革」について研究者は今、品川の教育改革は、若月秀夫・教育長の強力なリーダーシップとそれを強引に推進していく指導管理体制に基づいて遂行されています。そしてその指導と管理の強権性ゆえに、上からの改革指示はほとんど絶対命令となつて、それを学校現場におろしていく中間管理職は、日々、上からおりてくる「教育改革業務」をこなすのに必死になつていくのです。……そしていつの間にか、「改革」に向けての本当の指導や援助ではなく、改革成功の報告を求める「指導」へと変わってしまったのです。

佐貫浩氏「品川の学校で何が起こっているのか」
（花伝社）p.78 傍点引用者

◆他地区から異動直後の方からは、驚きや強い不安の声が寄せられました。忙しさへの訴え、それも日々の授業準備に時間が足りないという、切実な悩みも多数ありました。トップダウンが、自分たちで決めて、自分たちで実行するという喜びや、やる気も奪っていることがうかがわれます。

◎お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。これからも支部執行部へご意見をお寄せください。品川のすべての職場に発信してゆきたいと思ひます。



教育要求署名904万人!

品川支部も参加している「ゆきとどいた教育をすすめる会」は10日(金)、教育全国署名集約集会を豊島区の豊島公会堂で開催しました。集約集会の場で、今年度の全国各地からの署名集約数が904万7223人分と発表されました。高校までの教育の無償化を求める国民の声の広がりを示すものです。

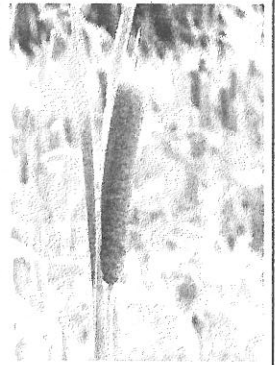
総選挙以降の政治の動きの中で今年、公立高等学校の授業料が無償化され、私立高校生へは就学支援金が導入されるなど、父母負担軽減に大きな前進がみられました。総選挙による国民の意思表示・政権交代もさることながら、教育要求署名運動の力が、こうした政策を後押ししてきたのです。

集会では運動の成果を確認するとともに、なお今の不況の中で高校中退を余儀なくされる子どもたちがいるという現状も見すえ、運動を継続し、広げてゆこうと申し合わせました。また、高校生自身が運動を企画し各地でさまざまな独自の運動を進めてきたことが高く評価されました。

品川支部の署名運動に協力されたみなさん、ありがとうございました。また来年もがんばりましょう。

蒲の穂あげます

やや固い表面に傷をつけると、もわもわの綿毛つきの種を出す蒲の穂を50本ほど、休耕田で採取しました。種標本、種遊びなどに使いたい方に差し上げます。書記局にご連絡いただければお届けします。なお、軸は短いので生け花用には向いていません。取り扱いに注意が必要です(K)



新年の初めのニューイヤーパーティー! 飲み会ベ語り

今年も恒例の「ニューイヤーパーティー」を開催いたします。新年の初めに、組合員が集い、意気をあげましょう。職場交流も良し、家庭・趣味交流も良し、歌も良し。また、友好関係にある他の労働組合、地域団体からも多数の参加者があります。その方たちと様々なテーマで話すも良し。ぜひ、おいでください。

日・時

1月14日(金)
7:00~8:30

所

蔵 中小企業
センター 1F

会費

3000円
但し、今期の新組合員は半額



書記局閉鎖のお知らせ

学校の冬期休業にともない、12月26日(月)より1月7日(金)まで書記局を閉鎖いたします。新年度は11日(火)より業務を再開します。